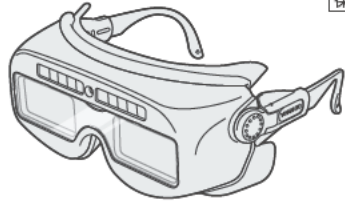


# レーザー溶接用液晶シャッター保護めがね CE YL-750ヤグLCG 取扱説明書

保証書付



- 取扱説明書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れ等があった場合は、お手数ですが当社までご連絡ください。
- 製品の改良などにより、本書の内容について予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書は本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

本製品のデザイン及び仕様含め、取扱説明書の内容は予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は弊社ホームページをご覧ください。  
(<https://www.yamamoto-kogaku.co.jp/safety/>)



## 保証書

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理をいたします。  
※修理は必ず本器とこの保証書を添えてご依頼ください。
- 保証についての判定は、すべて弊社で行います。
- 保証期間内でも、次の場合には適用外となります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障および損傷
  - お買い上げ後の落下等、または保管上の不備による故障および損傷
  - 保証書の提示がない場合
  - 消耗部品等保証対象外のもの
  - 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却いたします。この間、第三者がお客様の個人情報に不当に触れることのないよう、責任をもって管理いたします。

**YK 山本光学株式会社** セフティ&レーザー・オプト事業部  
〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8

品名	YL-750ヤグLCG レーザ溶接用液晶シャッター保護めがね		
保証期間	本体 ご購入日より1年		
ご購入日	年	月	日
故障の状況			
お客様様	ご住所 お名前 電話 ( ) ( )	様	
販売店	ご住所・販売店名 電話 ( ) ( )	®	

この度は、本製品をお買い上げいただきありがとうございます。この製品を正しく安全に機能を活かしてご使用いただくために、本製品の使用者本人がご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。この説明書は読み終わった後も大切に保管してください。製造元、販売店は、本製品に破損が生じないこと、本製品によって身体の損傷の可能性がなくなることを保証するものではありません。

## ● ご使用上の注意

この取扱説明書は **警告** **注意** を記載しています。内容をよく理解した上で本文をお読みください。

**警告**

- ①適応するレーザー(用途参照)以外のレーザー光に使用しないでください。
- ②レーザー管理区域では必ずこのめがねをかけてください。また作業中めがねを外さないでください。
- ③この製品を着用しても絶対にレーザービームを直接のぞき込まないでください。眼の傷害やレンズが損傷する場合があります。
- ④一度でも大きなレーザーエネルギーを受けたり、損傷が発生した場合は、使用しないでください。

- ・閃光や光の点滅によって、痙攣(けいれん)、てんかんの発作や意識喪失などを起こしたことがある方は使用しないでください。
- ・作業時は、顔・首部まで保護できる溶接面を併用してください。
- ・ご自身による修理・改造・分解は安全上の問題があります。電池交換作業以外はおこなわないでください。
- ・湯気の立ち込める場所など湿気や結露が生じる場所で使用しないでください。
- ・遮光動作がおこなわれず、または反応が異常に遅い、遮光状態から復帰しない場合は、本製品の使用を中止し、本取扱説明書の「こんな時は」をご確認ください。
- ・電池の発熱、破裂、発火を防ぐため、下記を遵守ください。

- 充電・ショート・分解・加熱・火中投入禁止
- 他の金属や電池と混ぜないこと
- 廃棄や保存はテープなどを巻き付けて絶縁すること

**注意**

- ①めがねをかけるときは、鼻と耳に均等に重量がかかる快適な位置にかけられるよう調整してください。
- ②センサが汚れていると、動作不具合が発生します。また、レンズに汚れや傷があると、遮光能力、耐衝撃性の低下や目の疲労の原因となり危険です。
- ③めがねは必ず両手でかけ外しをおこなってください。片手で乱暴におこなうと製品に無理が生じ、型くずれやゆりみの原因になります。
- ④レンズにキズが付かないよう、液晶部を直接他の物体に接触させたり、フレーム本体を裸で作業服等のポケットに入れしないでください。
- ⑤電池の「+」「-」を正しく入れてください。

## ● ご使用になる前に

本製品は弊社品質基準に合格していますが、輸送途中等に製品にキズや変形、ねじの緩みが生じる恐れがあります。めがねを使用する前に、必ず事前に確認してください。製品は、フル充電後に梱包・出荷していますが、お手元に届く前に自然放電によって必要電圧を下回る場合があります。ご使用前には、必ず、本体のソーラーパネル部分に自然光もしくは蛍光灯の光を1時間ほど照射してからご使用ください。

使用前に以下を確認し、適正でない場合はご使用にならないでください。

- ①レンズやフレームに破損やひび割れがないか?
- ②テンブル取り付け部にガタ、緩みがないか?
- ③センサー付近に光を遮蔽するもの(髪の毛、帽子など)がかかっているか?
- ④遮光動作は正常におこなわれているか?
  - ・反応速度が異常に遅くないか?
  - ・遮光状態から通常状態に復帰するか?

## ● パッケージ内容

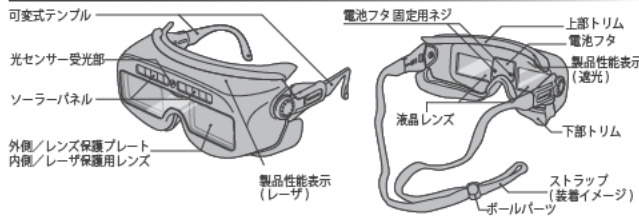
本体	・液晶めがね
付属品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンズ保護プレート(スペア)</li> <li>・ストラップ ※お買い上げ時に本体に装着されています。</li> <li>・セミハードケース</li> <li>・クリーナークロス</li> <li>・取扱説明書</li> </ul>

## ● 用途

本製品はレーザーの散乱光からあなたの眼を守ります。また、溶接時のまぶしい光を約0.0002秒で自動的に遮光します。本製品に、製品の呼称、吸収する波長(範囲)、及びその波長におけるレンズの光学濃度が表示されています。詳細なレンズ性能は、HPにてご確認ください。

- ・レーザー：光学濃度7(1020nm～1500nm)
- ・遮光度：#3⇔#7

## ● 各部の名称



- ①購入時には、レンズ保護プレートにキズ防止フィルムが貼ってあります。必ず剥がしてください。
- ②自動的に電源ON/OFF動作をおこなうため、電源操作の必要はありません。
- ③センサーが光を検知し、自動的に遮光および遮光を解除します。

## ● めがね装着方法

- ①ストラップのボールパーツを緩め、顔の前方よりめがねを装着します。  
※ソーラーパネルと光センサーに帽子や髪の毛が被らないようにしてください。動作不良の原因となります。
- ②めがねと顔の間に隙間があかないよう調整します。
  - ▶テンブル<長さ調整> 矢印方向に動かして長さを調整します(左右共)。
  - ▶テンブル<角度調整> 矢印方向に動かして角度を調整します(左右共)。
  - ▶ストラップの調整 ストラップのボールパーツを動かしてめがねを固定します。

## ● レンズ保護プレート(スペア)の脱着方法

レンズ保護プレートを外すと、レーザー保護用レンズが脱落し、破損することがあります。取り扱いには十分ご注意ください。

### ▶装着方法

- ①付属のレンズ保護プレート(スペア)(※以下、保護プレート)を取り出し、両面に貼付されているキズ防止フィルムをそれぞれ剥がします。
- ②保護プレートの左右の突起部分を、フレーム側の穴にそれぞれ片方ずつ突っ込んでください。

- ③保護プレートの上下3箇所突起している部分があります。レンズに指紋がつかないように付属のレンズクリーナーを使って、突起部分付近を押さえ固定します。  
※保護プレートの中心付近を強く押しはいけません。

### ▶取り外し方法

レンズ保護プレートの中央上部に半月状の隙間があります。そこに爪等をひっかけレンズをフレームより外してください。

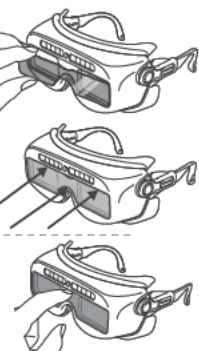
## ● 保守・保管

取扱いは丁寧にしてください。

- ①本製品にキズが付かないように取り扱いってください。
  - 本製品を直接他の物体に接触させないでください。
  - 本製品を裸で作業服などのポケットに入れしないでください。
- ②使用後はレンズ及びフレームの汚れを落とし、粉じん等が付着しないようケースに入れるか、付着しない場所に保管してください。
- ③直射日光の当たる場所、高温の場所、有機溶剤を使用する場所には保管しないでください。

### 【本製品を使用しない場合】

光センサーに光が当たらないよう、右記のようにめがね前面部分を下にした状態で付属するセミハードケースに入れて保管してください。めがねの電源が自動的にOFFになり電池の不要な消費が防げます。



## ● 洗浄方法

- 製品、特に光センサー部分は常にきれいにしてください。
- ①本製品が汚れた場合には、水を含ませた柔らかい布等で汚れを払い落とし軽く拭いてください。
    - 汚れた手袋、タオル、布などを使って、製品を拭かないでください。
    - ゴミ、ホコリ、鉄粉や油脂などが付着した場合には、レンズを水に浸し指先で汚れを落とした後、柔らかい布地などで軽く拭いてください。
  - ②本製品の樹脂部分については、有機溶剤、酸、アルカリの種類によっては変形・破損の可能性がありますので、これらの薬品を洗浄には使用しないでください。
    - これらが付着した場合には、上記①と同じ方法で洗浄してください。
  - ③消毒が必要な場合は、消毒用アルコールを染み込ませたガーゼ、布などで製品を拭き取り、処理後はしっかりと液分を拭き取ってから使用してください。

## ● 製品交換の目安

- 下記の場合は、再使用せず、速やかに交換してください。事故、破損や眼の疲労の原因となり危険です。
- 製品に溶融などの変化が認められる場合。
  - 製品本体に、キズ・割れなどの外観の変化が確認できた場合。
  - 製品に強い衝撃を受けた場合。  
※眼で確認できないキズが入っていることがあります。

## ● 電池の交換方法

- ①市販の精密「+」プラスドライバーで、めがね内側のネジ(2ヶ所)を緩め、フタを外します。  
※外したネジが本体内部に入り込まないようにご注意ください。
  - 電池の寿命 使用状況により異なりますが、約6か月程度となります。
  - 交換時期の確認 溶接作業を終えて遮光状態の解消に20秒程度かかる場合は、電池の寿命が近いサインです。速やかに新品の電池に交換してください。
- ②精密ドライバーなど棒状のものを①に差し込み、押し出すように②の方向に動かして、電池を取り出します。
- ③見える側(上側)を「+」にして、新しい電池を入れます。  
※リチウム電池(CR1220)
- ④逆の手順でフタを閉めます。

## ● 改造・修理等

- ご使用者による改造、修理等は事故、破損の原因となり危険です。絶対におやめください。
- ①製品の改造、後加工
  - ②破損部分の接着剤等による修理 など

## ● こんな時は

光が当たっても動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光センサーが汚れていませんか?</li> <li>・光センサーの前に髪の毛や帽子がかかっていますか?光センサーの前の遮蔽物を取り除いてください。</li> <li>・電池が消耗しています。速やかに新しい電池(CR1220)と交換してください。</li> </ul>
光が途絶えてもすぐに明るい状態に戻らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・反応が遅く、通常状態に戻るのに20秒程度かかる場合は、電池が消耗しています。電池(CR1220)を交換してください。</li> </ul>
遮光時にレンズに明るく感じる部分がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遮光フィルタの特性により明るく見える場所ができませんが、目に有害な紫外線・赤外線やレーザー光はカットしています。</li> </ul>

## ● 主な仕様

寸法	[外形] W161×H73×D142(～149)mm, [レンズ] 45×23mm
電源	太陽電池および内蔵電池 / 自動スイッチ
重さ	約115g(ストラップは除く)
光学濃度	7以上(1020nm～1500nm)
遮光度	遮光前：#3(明) / 視感透過率：約14% 遮光時：#7(暗) / 視感透過率：約0.3%
透過率	紫外線：0.0001%以下 赤外線：0.0002%以下
反応時間	(明→暗)約0.0002秒, (暗→明)0.25秒～0.45秒 ※23℃想定
操作温度	-10℃～60℃
外形材質	フレーム：ポリアミド テンブル：ポリアミド
対応可能溶接	レーザー溶接, SMAW(被覆アーク溶接), プラズマアーク溶接
適合規格	EN379, EN207

# 山本光学株式会社

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂3-25-8  
本社 TEL 06-6783-1101 東京支店 TEL 03-3868-5503  
URL <https://www.yamamoto-kogaku.co.jp>